



## 第9回 セルラス韓国ホームステイ交流 感想文

名前：金木直美

2013年5月1日～5月5日

ピアザ：梅田

★ホームステイ中の様子、ホストファミリーのこと、印象的なエピソードなど、今回の交流の感想をホームステイを終えたばかりの今のおな気持ちで書いてください。ウラにも書いてOKです！

子供たちが試験中にかかわらずホームステイを受けてくれて本当に感謝します。そして行かせてくれた家族ホームステイへにも感謝です。ありがとうございました。

ロブリーは明るくて元気なコ-デネターで、日本語もとても上手です。家では、2人の男の子のお母さんです。

CELULASから名前の主人Coが立つのをとても驚いていました。

CELULASのシャドーイングやロールプレイの話もし継続あるこの大切さを改めて感じました。

交流会でオスカルのロールプレイを見て女優？とびっくりしていました。

2人の子供たちは、5月2日がテストの最終日で終るとゲームにやり頭してしまった。

恥じそらにならない。「おはようございます」「ありがとうございます」「おはめなさい」と毎日言っていました。どこも嬉しかったです。

週末にお父さんが帰ってくると家の雰囲気がピーンとしました。韓国のお父さんですね。

高速バスでアサン↔スオモタカタでした。

お母さんとコ-デネーターとしての思いをたくさん言えましたが、もう少し時間でした。これからも宜しくお réussi(ます)。